



沖縄地区税関 管内貿易概況(確定) 令和2年分

(増減・伸率は対前年比)

●令和2年のポイント

●輸出

・輸出総額は291億12百万円、対前年比6.5%減(2年ぶりの減少)

- ・主な減少品目は「再輸出品」(▲24.9%)、「輸送用機器」(▲49.4%)、「精油・香料及び化粧品類」(▲58.8%)
(主な増加品目は「一般機械」(2.1倍)、「鉄鋼」(10.5倍)、「精密機器類」(73.0%))
- ・国(地域)別構成比は中国(36.4%)、台湾(23.7%)、香港(10.0%)、ベトナム(4.1%)、シンガポール(3.8%)

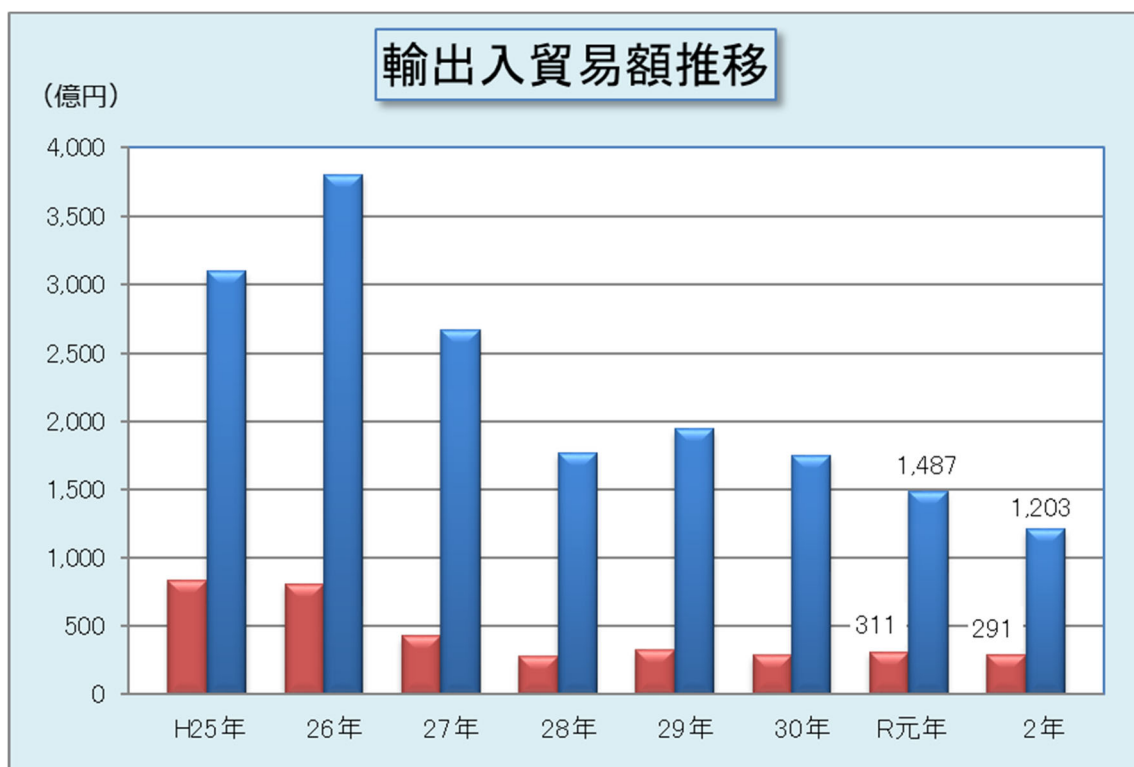
●輸入

・輸入総額は1,203億9百万円、対前年比19.1%減(3年連続の減少)

- ・主な減少品目は「石炭」(▲36.6%)、「原粗油」(▲25.1%)、「輸送用機器」(▲70.6%)
(主な増加品目は「一般機械」(51.2%)、「天然ガス及び製造ガス」(14.0%)、「織物用糸及び繊維製品」(69.0%))
- ・国(地域)別構成比はオーストラリア(21.3%)、中国(16.2%)、サウジアラビア(14.3%)、アメリカ(9.5%)、韓国(7.1%)

●差引

・差引額は911億97百万円の入超(前年は1,175億72百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 再輸出品 (122億64百万円、▲24.9%)	42.1%	中国(102億4百万円、▲25.6%) 香港(9億21百万円、2.4倍)
2 一般機械 (72億49百万円、2.1倍)	24.9%	台湾(43億70百万円、10.5倍) 香港(5億55百万円、▲10.0%)
3 金属鉱及びびくず (18億63百万円、8.2%)	6.4%	ベトナム(5億63百万円、72.5%) 台湾(4億94百万円、0.9%)
4 パルプ及び古紙 (13億55百万円、▲14.3%)	4.7%	台湾(5億5百万円、▲12.5%) インドネシア(2億93百万円、29.7%)
5 輸送用機器 (10億83百万円、▲49.4%)	3.7%	ロシア(3億58百万円、全増) 台湾(2億93百万円、90.8倍)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国(地域)</p> <p>1 一般機械(+37億49百万円、2.1倍) 台湾、ドイツ</p> <hr/> <p>2 鉄鋼(+3億70百万円、10.5倍) 台湾</p> <hr/> <p>3 精密機器類(+1億77百万円、73.0%) アメリカ、シンガポール</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国(地域)</p> <p>1 再輸出品(▲40億74百万円、▲24.9%) 中国、韓国</p> <hr/> <p>2 輸送用機器(▲10億58百万円、▲49.4%) インドネシア、スリランカ</p> <hr/> <p>3 精油・香料及び化粧品類(▲3億42百万円、▲58.8%) 台湾、香港</p> <hr/>		

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 中国 (106億円、▲28.4%)	36.4%	再輸出品(102億4百万円、▲25.6%) 飲料(1億9百万円、▲23.5%)
2 台湾 (69億11百万円、2.6倍)	23.7%	一般機械(43億70百万円、10.5倍) パルプ及び古紙(5億5百万円、▲12.5%)
3 香港 (29億9百万円、19.7%)	10.0%	再輸出品(9億21百万円、2.4倍) 一般機械(5億55百万円、▲10.0%)
4 ベトナム (11億85百万円、52.0%)	4.1%	金属鉱及びびくず(5億63百万円、72.5%) 一般機械(3億15百万円、39.5%)
5 シンガポール (11億14百万円、72.7%)	3.8%	再輸出品(5億1百万円、10.9倍) 一般機械(1億44百万円、23.7%)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)		構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1	天然ガス及び製造ガス (172億43百万円、14.0%)	14.3%	オーストラリア(172億4百万円、68.6%) 韓国(39百万円、▲25.9%)
2	原粗油 (171億42百万円、▲25.1%)	14.2%	サウジアラビア(171億42百万円、▲25.1%)
3	石炭 (125億18百万円、▲36.6%)	10.4%	オーストラリア(71億30百万円、▲23.2%) インドネシア(43億89百万円、▲51.6%)
4	肉類及び同調製品 (86億80百万円、▲13.7%)	7.2%	デンマーク(21億88百万円、3.0%) タイ(13億96百万円、▲9.3%)
5	一般機械 (77億9百万円、51.2%)	6.4%	アメリカ(25億84百万円、8.0%) 中国(19億59百万円、56.9%)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国(地域)</p> <p>1 一般機械(+26億10百万円、51.2%) ドイツ、中国</p> <hr/> <p>2 天然ガス及び製造ガス(+21億20百万円、14.0%) オーストラリア</p> <hr/> <p>3 織物用糸及び繊維製品(+8億59百万円、69.0%) 中国、ベトナム</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国(地域)</p> <p>1 石炭(▲72億26百万円、▲36.6%) インドネシア、オーストラリア</p> <hr/> <p>2 原粗油(▲57億49百万円、▲25.1%) サウジアラビア</p> <hr/> <p>3 輸送用機器(▲41億26百万円、▲70.6%) アメリカ、イギリス</p> <hr/>			

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)		構成比	主要品目(金額・伸率)
1	オーストラリア (255億78百万円、22.4%)	21.3%	天然ガス及び製造ガス(172億4百万円、68.6%) 石炭(71億30百万円、▲23.2%)
2	中国 (195億26百万円、▲13.4%)	16.2%	家具(23億13百万円、▲8.3%) 一般機械(19億59百万円、56.9%)
3	サウジアラビア (172億24百万円、▲25.0%)	14.3%	原粗油(171億42百万円、▲25.1%) プラスチック(82百万円、1.2%)
4	アメリカ (114億57百万円、▲27.0%)	9.5%	一般機械(25億84百万円、8.0%) 電気機器(12億47百万円、▲16.5%)
5	韓国 (85億37百万円、▲17.4%)	7.1%	石油製品(61億37百万円、▲19.6%) 一般機械(5億92百万円、2.8倍)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町 2-11-1 那覇港湾合同庁舎 3階
TEL. 098-862-9650

